



ユツユツ とこどん

大仙市立太田中学校

令和5年3月9日

NO. 134



うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～



翠陽学年の卒業をお祝いで

本校の目の前に立つイルミネーション鮮やかな邸宅をご存じのことと思います。毎年毎年華やかに飾られ、私たち太中関係者の心をも癒やしてくれています。そのイルミネーションを2月末にふと見ると…邸宅の正面の壁に、3年生の卒業を祝うイルミネーションが新たに設置されていました。いつも太中生のことを目にしてくださっているご主人の3年生の卒業を祝う心遣いに、早速感謝のご挨拶に伺いました。3年生も卒業式を明後日に控えた、今日3月9日（木）お礼に伺いました。いろんなところで多くの地域の方が太中生を見守ってくれている、応援してくれていることを改めて感じましたし、“地域のために”の気持ちをより大きく育てていかなければならない気持ちを強くしました。きっと子どもたちもそう思ったに違いありません。地域の慈しみに支えられている太田中学校、健やかに成長していく太中生に今後ともご支援いただければ幸いです。温かな心遣いありがとうございました。

君たちも太田中学校の同窓生

太田中学校卒業生が会員の「太田中学校同窓会」という組織があります。毎年卒業する3年生が入会します。3月9日（木）、同窓会長の安達成年さんをお迎えし、同窓会入会式を行いました。保護者の皆様の多くも、同窓会入会式を経験した同窓会員だと思います。当時が思い出されるでしょうか？

入会式では、同窓会長の安達さんが子どもたちに「地域・母校を応援する気持ち、応援する立場として地域との触れ合いを、相手ではなく自分のゴールを目指して…」というお話をいただきました。

そのお話を聞き、生徒を代表して小松朋美さんが「多くの支援への感謝、思いやりと感謝の気持ちを大切に自分たちが母校へ寄与、同窓会員としてつながりを強くしたい…」と決意の言葉を述べました。

今日から3年生全員が太田中学校同窓生です。長い歴史の中で継続してきた伝統ある組織であることに誇りをもって、この後の生活をしていってほしいと思いますし、自分たちもそうしてもらってきたように、太田中学校の応援団として後輩を見守ってほしいと思っています。